

グローバルアクションテーマ (GAT) と 8つのアドボカシーメッセージ

～プログラムヒント集～

指導者用

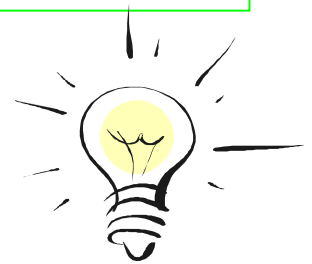
目次

	頁
はじめに	1
GAT と 8つのアドボカシーメッセージについて	1
ガールスカウト活動で実際に行うときのヒント	5
プログラムヒント例	7
参考文献	23

(社) ガールスカウト日本連盟

はじめに

この『グローバルアクションテーマ (GAT) と 8 つのアドボカシーメッセージ～プログラムヒント集～』では、ガールガイド・ガールスカウト世界連盟（以下、WAGGGS）が発表したグローバルアクションテーマ (GAT) を達成するための 8 つのアドボカシーメッセージに基づいて、団や支部で取り組める活動ヒントを紹介します。



GAT と 8 つのアドボカシーメッセージについて

具体的なプログラムのヒントへとページを進める前に、まずグローバルアクションテーマ (GAT) と 8 つのアドボカシーメッセージについて、おさらいしておきましょう。

(1) グローバルアクションテーマ (GAT) と 8 つのアドボカシーメッセージ

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟（以下、WAGGGS）の会員が一堂に会して行われた第 33 回世界会議にて、2009 年から 2011 年の活動テーマが発表されました。

それが、「girls worldwide say “together we can change our world”」（一緒になれば、この世界を変えられる）です。

このグローバルアクションテーマには、一人ひとりにできることは小さいことであっても、みんなで力を合わせ、声をあげれば、それはやがて世界を変えられる大きな力になるという意味が込められています。このテーマのもと、世界中のガールガイド・ガールスカウトは運動を進めていきます。

ではいったい、この世界の何を変えようとしているのでしょうか。そこで、このテーマを達成するための切り口として呼びかけられたのが、国際連合のミレニアム開発目標 (MDGs) と連動した「8 つのアドボカシーメッセージ」です。

(2) ミレニアム開発目標 (MDGs)

ミレニアム開発目標(MDGs)とは、2000年9月に開催された国連ミレニアム・サミットで、147の国家元首を含む189の加盟国代表がニューヨークに集まり、世界中の様々な問題について話し合いが行われました。そこで、2015年までに世界で起きている問題をなくそうと8つの目標が掲げられました。これがミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals :MDGs) です。

ここで、なぜミレニアム開発目標(MDGs)と8つのアドボカシーメッセージが連動しているのか、疑問を持たれる方もいらっしゃるでしょう。その答えは、国連と共に動くことで、ガールスカウトが社会により大きな影響を与えることができる運動体になるからです。すなわち、ミレニアム開発目標を基にした8つのアドボカシーメッセージの実践は、私たちが真の「責任ある世界市民」となることに通じています。

(3) アドボカシー

ミレニアム開発目標 (MDGs) と連動して、世界中の少女たちの声をメッセージにした8つのアドボカシーメッセージの存在が近く感じられてきたところで、あらためてアドボカシーという言葉について知ることとしましょう。

WAGGGSはアドボカシー活動について、このように定義しています。

**私たちは人々に影響を与えることで、
すべての人々の暮らしを向上させるための意思決定ができるようにします。**

影響を与えるとは？

「声に出して言う」「実践する」「教育する」ということを常に含みます。

少女と若い女性が「声に出して言う」「実践する」「教育する」ことによって周囲に影響を与え、それにより私たちや他の人々の生活が向上することを実現させることをWAGGGSは目指しているのです。

では「影響を与える」ことについて、掘りさげてみましょう。

「声に出して言う」・・・

少女と若い女性に影響を及ぼす問題について声に出して言い、世論を形づくる人々に影響を与えることです。

「実践する」・・・

少女と若い女性に影響を及ぼす問題の根本原因に対処するためのプロジェクトを実践することです。

「教育する」・・・

リーダーシップ、健康、平和、世界市民といった分野において、広く社会や少女と若い女性を教育することです。

一見難しいように感じますが、これは今まで私たちが団で取り組んできたこととつながっています。ガールスカウトの日々の活動における意義や意味について、この機会に捉え直してみてもよいかもしれません。活動に取り組む前に、誰に影響を与えたいのか、どのような変化をもたらしたいのかを明確にすることで、より良い変化をもたらすアドボカシー活動につながるでしょう。

(4) 8つのアドボカシーメッセージの一覧

(1) (2) (3) のつながりを理解したところで、8つのアドボカシーメッセージを掲載します。せっかくだから、ミレニアム開発目標 (MDGs) と並べてご覧いただきましょう。世界に目を向け、そして世界を変える原動力が生まれる大きな一歩です。

8つのアドボカシーメッセージ	ミレニアム開発目標
girls worldwide say “一緒になら、極度の貧困と飢餓をなくせる”	MDG1: 極度の貧困と飢餓の撲滅
girls worldwide say “教育はすべての少女と少年の未来への扉を開く”	MDG2: 普遍的初等教育の達成
girls worldwide say “少女が力をつければ、世界を変えられる”	MDG3: ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上
girls worldwide say “一緒になら、子どもたちの命を救える”	MDG4: 乳幼児死亡率の削減
girls worldwide say “すべての母親の命と健康は尊い”	MDG5: 妊産婦の健康の改善
girls worldwide say “私たちはエイズ・マラリアなどの病気の広がりを止められる”	MDG6: HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止
girls worldwide say “私たちは地球を救える”	MDG7: 環境の持続可能性の確保
girls worldwide say “私たちはパートナーシップによって平和を築ける”	MDG8: 開発のためのグローバル・パートナーシップの推進

ガールスカウト活動で実際に行うときのヒント

GAT、8つのアドボカシーメッセージに、ガールスカウトが団の活動のなかで取り組むときのヒントを、8ページより掲載します。

各部門の活動のヒントは、「知る」「考える」「やってみる」の、3つのステップ を目安に、活動のヒントを挙げてみました。

ここでは、少女とともに取り組む際、指導者の皆さんに留意していただきたいことについて説明します。

1

まず、指導者が理解しましょう

①GATと8つのメッセージについて理解しましょう。

なぜ今、GATなのか、なぜ8つのアドボカシーメッセージに世界中の少女が取り組む必要があるのかについて、この冊子の1~5ページと、その他の資料を参考に理解しましょう。

②自分の言葉で部門の年代に合わせた説明ができるようにしましょう。

③自分自身ができることをやってみましょう。

次ページ以降のヒントの中で、自分が関心のあるメッセージや、そのメッセージを通してどのように世界を変えたいのかということについて、まず自分が考え、ヒントの中で自分自身ができることをやってみましょう。

これは、少女の前にプログラムを自身で体験することによって、少女に何を伝え、何を感じてもらおうとしているプログラムであるのか、より立体的に理解することができ、自分の言葉で少女に伝えられるようになるからです。自分がやってみたことをそのまま少女たちにやらせる、ということは避けましょう。

2

リーダー同士で理解を深め、共通認識をもちましょう

①理解を共有しましょう。

リーダー会などで、1.で理解したことを指導者同士で話してみましょう。

②目標について話し合しましょう。

「自分の団では、このGATに取り組むことによって、少女をどのように育てたいのか、どういうふう成長することを期待するのか」という“目標”について話し合い、共通の“目標”をもちましょう。

今までの活動でこのテーマに結びついていることについても考えてみましょう。

③部門での展開を考えましょう

その目標を達成するために必要な時間、機会などについて、担当の部門に合ったやり方を考えましょう。

3 少女とともに、やってみましょう

①自分の言葉で伝えてみましょう。

GAT、8つのアドボカシーメッセージについて、少女に説明しましょう。

自分でプログラムを体験した指導者自身のことばが、より、少女の心を動かすことでしょう。

②部門で（または団で）取り組むことについて、話し合ってもらいましょう。

すべての団は、その人数構成や住んでいる地域環境が異なります。また、団の中でも、少女一人ひとりの家庭環境や心身の成長が異なります。そのことをよく考慮し、まずは「私が一緒に活動している、あの少女」一人ひとりの特長を思い浮かべてみましょう。それは、少女たちに直接かかわっている、指導者の皆さんだからこそ、できることです。

③プログラムのヒントはあくまでも、ヒントです

- ・このプログラムヒントは、部門別に書かれていますが、少女たちの状況によっては、この冊子で載せている部門以外の部門に合わせて工夫のうえ、取り組んでいただいてもかまいません。
- ・8つのメッセージに分けて、ヒントを掲載していますが、“ひとつのプログラムが、別のメッセージにもつながっている！”と、気づくでしょう。“つながっている！”と少女たちが自分で気付いたら、ぜひ、そのつながりをとらえ、GATのことを広く、大きく考えるよう手助けしてください。年長の部門では、その異なるメッセージがどのようなところで関係しているのかをときほぐしてみてもよいですね。

4 ふりかえる

①取り組んだことのふりかえり

何ができて、何ができなかったか、そしてその理由は何かを、少女とともにふりかえりましょう。見出した課題は次への取り組みへと発展させましょう。

②他の活動やバッジへのつながり

この取り組みをガールスカウトバッジや部門バッジの取得につなげましょう。

取り組んだ内容から自分の部門の、どんなバッジにつなげたいか、一人ひとりの少女が考えるよう促しましょう。

また、「ガールスカウトギャザリング」や「ワールドシンキングデイ」の活動に、この活動で学んだことや、考えたことをつなげていけるよう、機会を作りましょう。

8つのアドボカシーメッセージ プログラムヒント例

girls worldwide say

“一緒になら、極度の貧困と飢餓をなくせる”

<ポイント>

世界の「食」の状況、特に貧困や飢餓の状況について知り、また、自分や日本の「食」生活について見つめなおし、貧困と飢餓の解決に向けて自分にできることをやったり、人に伝えることで、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日どんな物を食べていますか？ 主食はなんでしょう。 ・自分の住んでいるまちでとれる食べ物(野菜・肉・魚)にはどんなものがありますか？ ・ある1日の食事でどんな食材を使っているか調べて書き出してみましよう。 ・昔の食事はどんなだったかお年寄りに聞いてみましよう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気になるにはどんな物を食べるといいですか？ <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑の作物を、収穫してみましよう。 ・家や集会でお料理をしてみましよう。 ・知ったこと・考えたことを友達や家族に話してみましよう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「フードマイレージ」という言葉を聞いたことがありますか？ この言葉の意味を調べてみましよう。 ・「自給率」って何でしょう、調べてみましよう。そして日本の「食料自給率」について調べてみましよう。 ・地元産の野菜を調べてみましよう。 ・学校給食で、その地域の農林水産物を使ったメニューがあるか調べてみましよう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔の食事を調べてみましよう。 ・「廃棄率」って何でしょう、調べてみましよう。 ・「貧困」って何でしょう。貧困について調べてみましよう。発表してみましよう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理を作ってみましよう。食材を自分で買いに行ってみましよう。産地はどこでしょう、調べてみましよう。食べてみましよう。感想を発表してみましよう。 ・専門家を招いて質問してみましよう（食べ物のこと・貧困のこと…）。

シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貧困や飢餓をなくすために働いている機関や団体を調べてみましょう。 ・ 日本が戦争をしていたころと終戦後の生活について、お年寄りに話をきいてみましょう。 ・ 世界の飢餓状況がわかる「ハンガーマップ(栄養不良人口の割合図)」を作ってみましょう。 ・ いろいろな食べ物の食品表示を調べてみましょう。 ・ あなたの住んでいる地域で取り組んでいる「地産地消」を調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地産地消」とはどんなことか考えてみましょう。地域の野菜はどんなものがあるか調べてみましょう。 ・ どうして貧困や飢餓に苦しんでいる人がいるのか考え話し合ってみましょう。 ・ 「フードマイレージ」とはどんなことか、調べてみましょう。フードマイレージを減らすにはどんなことをしたらよいか考えてみましょう。 ・ 飢餓や貧困に苦しんでいる人たちに援助していることがらを調べてみましょう(例えば「TABLE FOR TWO」)。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あなたの住んでいる地域で生産されたものを使って料理を作ってみましょう。 ・ 貧困や飢餓に苦しんでいる子どもたちの状況が掲載されている新聞記事等をスクラップにまとめ、学校や公民館等に置いてもらうようお願いしてみましょう。 ・ あなたができる援助はありますか、考えてみましょう。そして、家族や学校、ガールスカウトや地域の人に呼びかけ協力してもらいましょう。
レンジャー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フェアトレードについて知りましょう。 ・ 野草など食べられるものを知りましょう。 ・ 日本人の食事摂取基準を知りましょう。 ・ 仕事と賃金について調べたり、物価について知りましょう。 ・ 途上国の農業や食生活を調べてみましょう。作物の育ちを知りましょう。 ・ 水の使われ方を知りましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまな国の女性の就業について調べてみましょう。そこにある課題を考えてみましょう。 ・ 世界中の人がバランスのとれた食事を取るために必要なことは何か、みんなで話し合ってみましょう。 ・ 世界の「貧困」と「飢餓」の現状を調べ、その原因や課題を考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土食を作ってみましょう。 ・ 1日の食事を無駄なく作ってみましょう。 ・ 地元の食材を使って作った料理を誰かに食べてもらいましょう。 ・ 外国の料理を作ってみましょう。 ・ 「貧困」や「飢餓」で苦しむ国や人びとのために、自分ができることを考え、企画し、実施してみましょう。

“教育は全ての少女と少年の未来への扉を開く”

<ポイント>

世界で「教育」を受けられない子どもの状況を知り、自分や世界の子どもに教育がもたらす未来の可能性について考え、教育の問題の解決に向けて自分にできることをやったり、人に伝えたりすることで、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・学校でみんなは何をすると楽しいですか？ <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・もしも学校に行けなくなったら、どんな気持ちがするでしょう？ また男の子だけ学校に行くことができ、女の子は行くことができなくなったらどんな気持ちになるでしょう？・もしあなたが、文字が読めなかったり文字を書いたりすることができなかったとしたら、困ることがありますか？ それはどんなことですか？・世界には学校に行けない子どもがいる国があります。その国のことを調べてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・調べたこと・感じたことを友達や家族に話をしてみましょう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・世界の学校や学校生活の様子について調べてみましょう。世界の子どもたちは、みんな学校に行っているのでしょうか？・「就学率」「識字率」という言葉を知っていますか？ 調べてみましょう。そして世界の子どもたちの就学率や識字率を調べてみましょう。・どうして、学校へ行けない子どもがいるのでしょうか。その国のことを、もっと調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・世界の国のなかには男子に比べ女子の方が学校へ行っていない国があります。なぜなのか考えてみましょう。そして、どうしたら女の子も一緒に学校へ行けるようになると思いますか？ 話し合ってみましょう。・文字を知らないと困ることはありますか？ どんなことがあるのか考えてみましょう。そして話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・調べたことや話し合ったことを家族や周囲の人に発表してみましょう。
シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・世界の就学率と識字率について調べてみましょう（男女の比率も調べましょう）。・どうして教育を受けられない子どもがいるのか調べ、また、考えてみましょう。・「子どもの権利に関する条約」を読んでみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・「児童労働」と「子どもの仕事」の違いは何でしょう。また、子どもが働くことについて考え話し合みましょう。・あなたはなぜ、学校へ行き勉強しているのでしょうか。考えてみましょう。

<p>レンジャー</p>	<p>日本にはなぜ、義務教育制度があるのでしょうか？ 調べたことを話し合ってみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたは将来どのような仕事をしたいですか？ そのためには学校でどんなことを学びたいですか？ ・女性が教育を受けるといことは、家庭や社会においてどのように重要か考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことや話し合ったことを周囲の人に伝えましょう。 <p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞などで世界の国々の就学に関する記事からその状況を知りましょう。 ・男女それぞれに対するさまざまな国の「社会からの期待」を調べてみましょう。そして特徴的な性差からくるものとの違いを考えてみましょう。 ・女性が平等に教育の機会を得ることが大切であると考えられる理由を調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の夢を語れる機会を作りましょう。 ・学校に通えない子どもの気持ちを考え、解決策を話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちにできることを話し合っ、小さなことでも実施してみましょう。 ・学校を建設している団体等に協力できることをしてみましょう。
--------------	--

“少女が力をつければ、世界を変えられる”

<ポイント>

世界や日本での少女や女性の地位等について知り、世界の少女や自分たちの「権利」と「責任」について考え、自分たちや世界の少女が力をつけるために必要なことを考え、そのために自分にできることをやったり、人に伝えたりすることにより、世界を変えていきます。

<p>ブラウニー</p>	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなたの生活の1週間の予定を書き出してみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その予定の中で自分が決めてやろうとしたことはありますか？ それは为什么呢？ ・ガールスカウトの活動で何かできるようになったことがありますか？ ・世界中の同じ年代の友達はどうな生活をしているでしょう？ 調べてみましょう。 ・どんな大人になりたいですか？ あなたの将来の夢は？ <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今あなたはどんなことができるようになりたいですか？ そのためにはどうしたらいいか考えてみましょう。そして取り組んでみましょう。 ・調べたことや感じたことを友達や家族に話してみましょう。
<p>ジュニア</p>	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利という言葉を知っていますか？ 聞いたことがありますか？ どんなことなのか、みんなで話し合ってみましょう。 ・やさしい言葉で書かれた『世界人権宣言』を、声を出して読んでみましょう。 ・世界中の子どもたちがどんな生活をしているか調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの住んでいる地域でも、子どもの権利に関する条例が出されています。どんな内容か調べてみましょう。 ・女性が知識や技術を身につけることによって、家庭や社会においてどう変わるか考え、話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを年下の人たちにわかるように（ペープサートや紙芝居などを作って）説明しましょう。 ・調べたことや話しあったことを家族や周囲の人に発表してみましょう。
<p>シニア</p>	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界で女性の大統領や総理大臣になった人を調べてみましょう。 ・あなたの住んでいる都道府県や市町村において女性議員と男性議員の割合を調べてみましょう。 ・現在、仕事やボランティアをしている女性で子どもの時からの夢がかなったという人がいたら、話を聞いてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が就けない仕事・スポーツ・文化等を調べてみましょう。また、どうしてなれないのか考えてみましょう。

<p>レンジャー</p>	<p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャザリングに参加し、自分の意見を話し人の意見を聞き、社会に発信しましょう。 <p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー・ギャップ指数(※1)やジェンダー・エンパワーメント指数(※2)などを調べてみましょう。 ・世界の子どもたちの就学の様子を知りましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の地位向上のために必要なことを話し合ってみましょう。 ・女性が生活していく中で問題となっているについて話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャザリングに参加し、自分の意見を話し人の意見を聞き、社会に発信しましょう。 ・あなたが、ガールスカウト世界連盟の一員であることを認識して、この運動をみんなに知ってもらうための企画をし、実施してみましょう。
--------------	---

※1 世界各国の男女格差を表す指数。経済、教育、健康、政治の4つの分野を対象に、民間団体の世界経済フォーラムが公表したもので、経済では、労働人口・賃金・管理職・専門職などの男女比、教育では、識字率・就学率の男女比、健康では、平均寿命・出生時の男女比、政治では、国会議員・閣僚などの男女比をもとに算出されている。

※2 女性が経済活動や政治活動に参加し、意思決定に参画しているかを表す指数。国連開発計画（UNDP）が導入したもので、国会議員の男女比、専門職・技術職の男女比、管理職の男女比、推定勤労所得の男女比をもとに算出されている。

“一緒になら、子どもたちの命を救える”

<ポイント>

世界の子どもの暮らしや乳幼児死亡率について知り、健康に生きることについて、また、健康を阻害するもの、状況について考え、子どもたちの命を救うために自分ができることをやったり、人に伝えたりすることで、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・ 病気やけがをした時はどうしますか？・ もし薬や病院がなかったらどうしますか？・ 世界中どこにでも薬や病院があるのでしょうか？ 赤ちゃんが生まれてもすぐ死んでしまう国もあります。いろいろな国のことを調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・ 元気に生活するためにはどうしたらいいですか？・ 家族や知っている人はタバコを吸っていますか？・ タバコを吸っている人はどんなところで吸っているのでしょうか？・ いろいろな人がいるところでタバコを吸っていたら、どんな気持ちがしますか？ <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・ 身近にある薬について、その種類や使い方を家の大人と一緒に調べてみましょう。・ お酒、タバコ、麻薬などが、どんな物か調べてみましょう。・ 麻薬の恐ろしさやタバコについて、調べたことや考えたことを友達や家族に話しましょう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「薬物」という言葉を聞いたことがありますか。どんなものなのか調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・ 薬物に手を染めないようにするには、どうしたらよいでしょう。みんなで話し合ってみましょう。・ 駅やビルの中の喫煙場所や、成人識別たばこ自動販売機のためのICカード（taspo：タスポ）があるのはなぜでしょう。みんなで話し合ってみましょう。・ 世界の乳児死亡率について、どのような病気で、何歳くらいで死んでしまうのか調べてみましょう。・ 世界の乳児死亡率を調べてみましょう。どのあたりが高いのか、世界地図に書いてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・ 薬物乱用防止、禁煙などの作文やポスターを書いて応募してみましょう。・ 毎日健康で過ごすには、どんなことが大切か、みんなで話し合ってみましょう。・ 調べたことやみんなで話し合ったことを家族や周囲の人に発表してみましょう。

シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の乳幼児死亡率を調べてみましょう。また、どうして亡くなるのか調べてみましょう。 ・母親から感染し、死亡にいたる病気について調べてみましょう。 ・薬物の危険性やたばこの喫煙について専門家に話を聞いてみましょう。また、話し合ってみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康な環境づくりはどのようなものか考えてみましょう。 ・「taspo：タスポ」がなぜ作られたか、なぜ必要か考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動のキャンペーン等に参加し、社会に呼びかけましょう。
レンジャー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の子どもを取り巻く生活環境を知りましょう。 ・子どもの生活環境の中にある薬物を知りましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で不思議に思ったり、疑問に思うことを話し合ってみましょう。 ・健康について話し合ってみましょう。 ・麻薬の害について考えてみましょう。 ・人が成長するために必要な環境を考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の団のガールスカウトや周囲の人に話してみましょう。

“すべての母親の命と健康は尊い”

<ポイント>

胎児、乳児が育つことや妊産婦の健康の必要性について知り、自分が生まれたときのことを知ることで、自分や世界の母親、子ども、すべての人の命の尊さについて考え、母親の健康を守るために自分にできることをやったり、人に伝えたりすることにより、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・あなたが生まれてきたときの話を聞いてみましょう。・おなかに赤ちゃんがいる女の人が周りにいたら、赤ちゃんが育っていく様子などのお話を聞いてみましょう。・自分の赤ちゃんのときの話を誰かに聞いてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・赤ちゃんが歩き始めたとき（なんでも口に入れてしまうとき）、どんなことに注意したら良いか考えてみましょう。・赤ちゃんとどんなことをして遊びたいですか？・赤ちゃんは、どんなことをしたら喜ぶと思いますか？・赤ちゃんが生活するにはどんなことをしてあげないといけないか考えてみましょう。・自分より小さな子どもと、どんなことをして遊びたいか、考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・調べたこと、感じたことを友達や家族に話してみましょう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・赤ちゃんの生まれることを、家族や専門家から話を聞いてみましょう。・あなたが生まれたときや赤ちゃんだったときの話を、家族から聞いてみましょう。特にあなたが生まれたときの気持ちを聞いてみましょう。・赤ちゃんが、お母さんのおなかの中でどのように育って生まれてくるのか調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・私の夢計画を、書いてみましょう。・テンドーフットやブラウニーと遊んでみましょう。どんなだったか話し合ってみましょう。・世界の子どもたちの少女の妊娠について知りましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・あなたのことを大切にしてくれる人、あなたが大切だと思う人に、メッセージを書きましょう。・調べたことや話し合ったことをみんなに発表してみましょう。
シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・女性の身体の仕組みについて専門家の話を聞いてみましょう。・お家の人に母子健康手帳をみせてもらい、自分が生まれるまでの母子のことを聞いてみましょう。・助産師さんや看護師さんに、子どもがおなかの中で育つことの話聞いてみましょう。・保護者の方に子どもを育てることの大切さや喜びについて聞いてみましょう。

<p>レンジャー</p>	<p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が子どもを育てるために何が必要かを考え、話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子が健康であるためには、どのようなことに気をつければよいかを調べ、話し合い、保護者の方々に発表しましょう。 ・マタニティマークを調べ、このマークの意味を知り、マタニティマークをつけている人に対して、自分たちにできることを実行してみましょう。 <p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな女性の（先輩の）話をきいてみましょう。 ・母乳の栄養とその価値を知りましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の目標を話しましょう。 ・健康であることについて話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんを抱いてみましょう。 ・命を生み出すために、そして大切に育てるために、何が必要か考えてみましょう。それを発表しましょう。 ・妊産婦の健康を害する物を調べ、妊産婦を守るためにはどのようにしたら良いか考えてみましょう。そして自分たちができることを行動に起こしてみましょう。
--------------	---

“私たちはエイズ・マラリアなどの 病気の広がりを止められる”

<ポイント>

エイズ、マラリア、下痢、はしか、肺炎等とそれらの病気により命を落としている人が世界にいることについて知り、病気に感染した人の置かれている状況について考え、病気の広がりを止めるために自分にできることをやったり、人に伝えたりすることで、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・自分や自分の心を大切にし、自分で守る力をつけること（性的暴力防止）について書かれた絵本を読みましょう。・読んだ後みんなで話し合ってみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・調べたこと、みんなで考えたこと、話し合ったことを友達に話してみよう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・自分や自分の心を大切にし、自分で守る力をつけること（性的暴力防止）について絵を描いたり標語を作ってみるに伝えましょう。・マラリアという病気があります。どんな病気が調べてみましょう。・はしかという病気があります。どんな病気が調べてみましょう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・エイズとは何か調べてみましょう。専門家から聞いてみましょう。・世界にどれだけエイズにかかった人がいるのか、世界地図に書きこんでみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・日本のエイズの患者は、今どのくらいでしょう？ 増えていますか？ 減っていますか？・もし、身近な人がエイズにかかったら、どう共存していきますか。考えてみましょう。・マラリアなどの病気について、調べてみましょう。専門家から聞いてみましょう。・世界のこと、病気のことを知って、自分たちが思ったことを話し合ってみましょう。・女性と男性ってどこがちがうでしょう？ 体の仕組みや性格、精神などについて話し合ってみましょう。・健康に生活をするには何が必要か話し合ってみましょう。・予防接種はなぜ必要なのか考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・レッドリボンバッジにチャレンジしてみましょう。・『ワールドシンキングデイ 2009 活動のヒント』を参考にしてみましょう。・調べたことや話し合ったことを家族や周囲の人に発表してみましょう。
シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・AIDS/HIVやマラリアに感染した人が世界と日本にどれだけいるか調べてみましょう。

レンジャー	<ul style="list-style-type: none"> ・ A I D S / H I V やマラリア、その他の感染症の病気について、予防・感染・検査・治療について調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エイズ患者に対して偏見や差別はどのようにおこるのか考えてみましょう。また、話し合ってみましょう。 ・ エイズ患者に対してのケアやサポートをどのようにしたらよいか考えてみましょう。 ・ 世界の長寿ランキングを調べてみましょう。 ・ 健康なお年寄りに健康の秘訣を聞いてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界エイズデーに催される大会に参加することや募金活動等をしてみましょう。 ・ レッドリボンバッジに挑戦してみましょう。 ・ 調べたことや考えたことを家庭・学校・ガールスカウト等の人たちに発表してみましょう。
	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A I D S / H I V やマラリア、その他の感染症を食い止める方法を知りましょう。 ・ 病気を予防する知識を得ましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防の方法をどこで、どのように伝えられるかを話し合ってみましょう。 ・ 世界で健康が問題となっている地域の現状を調べ、なぜその地域で起きているのか考えてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レッドリボンバッジに挑戦してみましょう。 ・ 献血のためのお手伝いをしてみましょう。 ・ エイズやマラリア、その他の病気の正しい情報を学び、共有しましょう。

“私たちは地球を救える”

<ポイント>

地球温暖化とその影響について知り、自分、日本の生活や経済が環境に与える影響について考え、地球を救うために自分にできることをやったり、人に伝えたりすることにより、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・ おうちではゴミをどのように捨てていますか？ <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・ いっぱいゴミを出して、町中がゴミだらけになったらどうしますか？・ 水を使う時に気をつけていることがありますか？ また水がなくなったらどうなるでしょう？・ 家や学校の周りに緑(木・花・草)がたくさんありますか？ <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・ どんなまちに住んでみたいですか？ 絵を描いてみましょう。そしてその絵を見せながら友達にお話をしてみましょう。・ 今のまちの様子とおばあちゃんやおじいちゃんが子どものころのまちの様の違いを教えてください。・ 調べたこと・考えたことなどを友達や家族に話してみましょう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・ あなたが水を大切に工夫していることを書き出してみましょう。・ おばあちゃんやおじいちゃんが子どもだったころの暮らしの様子を聞いてみましょう。・ あなたの家のゴミを分別してみましょう。何がたくさんあるでしょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・ あなたがもし環境大臣だったら、自分の町の緑をどのようにしたいですか？書いてみましょう。・ 春夏秋冬、それぞれの季節にできる野菜を書き出してみましょう。・ 季節外れにできるものはどうやって作られているのか調べてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・ あなたが毎日の生活の中で工夫していることを発表してみましょう。・ 自分のエコシステムについてのルールを考えてみましょう。・ 見たこと、聞いたこと、調べたことを家族や周囲の人に話してみましょう。・ ポスターや標語を書いてみましょう。
シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・ 自然災害や資源破壊にはどのようなことがあるか、また、それらのもたらす影響はどのようなことがあるか調べてみましょう。・ 動物の生態系を調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「地球温暖化」によって、どのような環境汚染が生じるか考え、話し合ってみましょう。・ 「チーム・マイナス 6%」とはどういったことか調べ何をしたら良いか考えてみましょう。実行してみましょう。

レンジャー	<p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のハザードマップを作ってみましょう。それを地域の人たちに伝えましょう。 ・地域のひとたちに呼びかけ、地域の清掃をしましょう。また、参加しましょう。 ・環境に影響の少ないハイキングやキャンプをしましょう。 <p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学の進歩が地球に影響することを知りましょう。 ・世界の経済（流通）について知りましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に良いことを伝えるためにどうしたらよいか考え、話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行を企画して実施してみましょう。 ・地域社会の環境問題を調べ、改善するための活動を企画し実施しましょう。
-------	---

“私たちはパートナーシップによって平和を築ける”

<ポイント>

世界や日本の平和や紛争、難民問題について知り、自分を知って他人を理解することやパートナーシップについて考え、平和を築くために自分ができることをやったり、人に伝えたりすることで、世界を変えていきます。

ブラウニー	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・あなたの周りにはどんな人がいるのでしょうか？（家族・友達・先生・地域の人など）を考えて紙に書いてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・今一番楽しいことは何ですか？・それはどうして楽しいのでしょうか？・その楽しいことがなくなったらどうしますか？・いろいろな国の同じ年代の子どものことを調べてみましょう。・難民と呼ばれる人はどんな人か、難民の子どもたちの生活も調べましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・どうしたら世界中の人が楽しく暮らせるか、考えて発表しましょう。
ジュニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・世界のあなたと同じ年齢の子どもたちの生活を調べてみましょう。・難民はどうしたら生まれてくるのか調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・平和とはどんな状態を指しますか。書いてみましょう。・世界中のガールスカウトの仲間が平和についてどんな活動をしているか想像してみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・調べたことを友達同士で発表し、話し合ってみましょう。・世界中のガールスカウトの仲間が平和についてどんな活動をしているか調べてみましょう。・平和や難民について調べたことを、他のガールスカウトや家族、友達に伝え、話し合ってみましょう。
シニア	<p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none">・ピースパック派遣者の方から話を聞いてみましょう。・難民について調べてみましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none">・国や国際連合、NPOなど、いろいろな組織が行っている国際平和活動にはどんな活動があるか調べ、その中で今できることや将来してみたいことを考えてみましょう。・世界の人たちが仲良くなるためにはどうしたらよいか考え、話し合ってみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none">・ガールガイド・ガールスカウト世界連盟の1つの国について調べてみましょう。できたら文通してみましょう。・日韓ガールスカウト交流事業に参加しましょう。また国際キャンプに参加しましょう。

<p>レンジャー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の「平和宣言」を考え発表し、それに向けて行動しましょう。 <p>STEP1. 知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界的なことで、情報交換したいと思うことを話し合ってみましょう。 ・持続可能な開発のための教育（ESD）について何かに取りかかってみましょう。 ・「難民」のために活動しているボランティア団体と連絡し、支援の方法を探しましょう。 ・国連の役割とそのさまざまな組織の仕事について調べましょう。 <p>STEP2. 考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ」や「青少年犯罪」の原因について考え話し合いましょう。そして専門家の意見を聞いてみましょう。 ・「平和」と「対立」についての理解を深め、その課題をあげてみましょう。 <p>STEP3. やってみる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「難民」バッジに取り組みましょう。 ・「民主主義」の過程として討議のスキルを開発し、積極的に参加しましょう。協議の大切さを理解しましょう（ギャザリング、ディベートなど）。 ・上のうち、一つ以上の問題や分野を選択し、探求し、意見を持ち、平和の創り手となる活動の企画をたて、実施しましょう（外部の人を巻き込もう）。
--------------	--

参考資料

●ガールスカウト日本連盟資料

- ☆活動情報誌『Girl Scouting』
- ☆『成人のためのガールスカウトマガジン OLAVE』
- ☆『ガールスカウトギャザリング指導者の手引き<平成 21 年度用>追加版』
- ☆『ワールドシンキングデイ 2009 活動のヒント』
- ☆『ガールスカウト リーダー養成講習資料』P.91 詩「もし私の願いがかなうなら」

●その他

- ☆UNHCR (日本) ホームページ <http://www.unhcr.or.jp/>
- ☆(特)日本 UNHCR 協会ホームページ <http://www.japanforunhcr.org/>
- ☆外務省ホームページ <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- ☆内閣府男女共同参画局 <http://www.gender.go.jp/>
- ☆日本学校保健会 <http://www.hokenkai.or.jp/>
- ☆内閣府男女共同参画局 『月刊 共同参画第 9 号』 内閣府
- ☆日本ユニセフ協会『開発のための教育～地球市民を育てるための実践ガイドブック』 日本ユニセフ協会
- ☆安藤由紀 『あなたは ちっとも わるくない』 岩崎書店
- ☆安藤由紀 『いいタッチ わるいタッチ』 岩崎書店
- ☆安藤由紀 『わたしがすき』 岩崎書店
- ☆池田香代子 『世界がもし 100 人の村だったら』1～4 マガジンハウス

グローバルアクションテーマ(GAT)と
8つのアドボカシーメッセージ
～プログラムヒント集～

平成 21 年 4 月発行
発行: 社団法人 ガールスカウト日本連盟
編集: ガールスカウト日本連盟 教育活動委員会

〒151-0066 東京都渋谷区西原一丁目 40 番 3 号
Tel 03-3460-0701 Fax 03-3460-8383
E-mail gsj@girlscout.or.jp <http://www.girlscout.or.jp>